

No.3 1 3 3

秘境秋山郷の紅葉と苗場山 苗場山

実施日 2023年10月7日(土)~9日(日)
天候 曇り後雨/晴れ/雨
リーダー 瀧澤 きよの
参加者 瀧澤きよの、峯川弘子 計2名
費用 交通費14,230円/宿泊費17,150円 合計 31,380円
タイム 10/7 越後湯沢(12:58)(14:14)津南町役場(13:58)見玉(14:35)小赤沢民宿(15:03)泊
10/8 民宿(6:30)三合目登山口(6:45~6:50)5合目(8:05)苗場山神社(10:55~11:05)苗場山山頂(11:45~12:15)深穴岩(13:00)赤湯橋(18:10)赤湯温泉山口館(19:00)泊
10/9 赤湯温泉山口館(7:15)見返り松(8:00)林道終点(9:00)ゲート(9:10)越後湯沢(11:50)

10/7 移動日 越後湯沢駅集合で東口4番乗場のみ長蛇の列です。塩沢の裏からかなりの急坂を南越後交通バスは津南町役場で下車。雨が降り出しました。路面バスに乗り換え、見玉で予約のデマンドバスに乗り込み、秋山郷へ結東の石垣田見集落が見えだした。50cm位の黒い熊が横切った。急登の民宿丸山荘に到着。

雨本降り、傘とバスタオル、タオル借りて、楽養館へ秘境のショートカット橋を渡り、階段登り熊が出そうな急登を

登り上げると、落陽館です。栗がぼたぼた落ち危ない。風呂は赤食の?鉄湯、しょっぱい。下は湯花がザクザク。ぬるめ



の風呂です。民宿に戻り、たくさんの料理に舌ずつみ。早々に就寝。

10/8 吐く息が白いマイナスだ。雨は止み山日和。

宿から山タクで苗場山三合目迄、駐車場は満車状態です。最初から急登です。

良く整備された登山道ですが、昨日の雨で泥んこ状態です。木の根っこが滑る。

4号目、5合目と分かり安い。ザレ、鎖場と7合目、8合目からは、白馬三山方面が真っ白、雨飾山、等々会話がはずみません。



最後の階段登りで池塘に出ます。草紅葉、雪、紅葉と木道を歩き苗場神社へ2m程の段差下の景色が素晴らしい。



写真撮り、9合目確認木道両面に雪が残り、美しい。ここから大きな岩、石と泥んこの樹林を歩くと自然体験交流センターが見え多くの登山者でいっぱいです。



苗場山山頂
写真撮り、
昼食してい
ると、昨日
の滋賀県4
人女性（テ

マントバスで一緒）とも会え祓川
に下るとの事。

こぶし会は赤湯に木道歩きます。
赤湯方面は少ない。

木道終わる
や、いきな
りの急降、
鎖場約50m
ガンガン下
り、二居ダ



ムのブルーが美しい。木をまたぎ、くぐり、苔、枯葉、草藪、集中力全開で下山。

フクベイ平のブナ林はホットして歩く。深穴岩を過ぎ、もう2時間かかる、宿に電話するが、電波とどかず。樹林滞なので、ヘッドランプ装着。Mさん小赤沢コースでコンタクトレンズ片方なくし、安全第一で下山。



ようやく
川が見え
宿の明か
りも見え、
鉄橋を渡
り河原に

降り、岩の→に歩くが、道が切れて、分からない。二人で、地図を確認ヤママップ、昭文社何度も確認も小屋後300mが分からない。

橋から何回の戻りこれは動かない方がいい。電灯、スマホ、ホイッスルで、宿から電灯の光で向かいに来て頂きました。

大岩で大
雨のたびに道
が変わり、
分かりずら
いといご主人
言っ



ました。助かりました。お風呂に入り、ご飯頂き、爆睡。

10/9 朝から雨具装着で赤湯温泉山口館出発。露天風呂。屋根のあるふろ場を横目に鉄梯子を渡り、急登を登り上げるトラロープもあるが、雨で木の根っこや、木またぎで見返りの松。さらに鷹ノ巣峠迄のアップダウンを何とかクリア、林道に出ホットして歩く。

ゲートで車で帰る宿の妹さんに声かけて頂き、越後湯沢駅迄載せて頂く事となりました。ありがたい。色々なお話聞き湯沢駅で別れ、お風呂には入り、昼食も取り新幹線に乗り込む。

今回は、反省点がいっぱいです。

夕方は日暮れが早い。アクシデントの事も考慮し、装備は必ず点検、して歩く事を二人で、話、反省しました。

今度は、皆さんで、赤湯温泉山口館に行きましょう。

（記&写真・瀧澤 きよの）

（写真提供・峯川弘子）